

# 官民で公共スペース 活用を進めよ

答 賑わうように取り組んでいく



玉城 陽平 議員

**問** 本町においても官民一体で公共スペースの活用を進めていくべきだと考えるがどうか。

**都市整備課長** まちの賑わいを生み出す有効な手段となる。利用者が増えるよう取り組んでいきたい。

**問** 先進的な事例を参考にし、公共空間を住民が使いやすいように「活用の手引き」の作成と「窓口の統一」に取り組むべきだがどうか。

**町長** 住民に使いやすいものになるよう事例を調査研究していく。

1) 販売を行いたい (行商)  P11へ	2) 婚活活動をしたい  P12へ
3) 撮影をしたい  P13へ	4) コンサートを開催したい (興行)  P14へ
5) スポーツ大会を開催したい  P15へ	6) イベントを開催したい  P16へ

イベントの目的に合わせた手引き

**問** 町民広場でのマルシェの開催など、賑わいづくりとスモールビジネス支援とを合わせた施策として取り組んでいってもらいたいがどうか。

**産業振興課長** 有効な支援策だ。継続的に検討していきたい。

デジタル化を進めよ

**問** 最新版の性能の高い生成AIを活用し業務効率化を図ってほしい。検討状況は。

**企画財政課長** 過去に検討を行ったが、新しい版では行っていない。有益なツールであるため活用の方法を研修するなど、調査研究していく。

**問** プログラミング教育が小・中学校で必修化になった。課題はどこにあるか。

**教育長** 小学校では時間の確保が難しい、中学校では教材不足、と一部の学校で報告があった。

**問** 先進地のように官民連携で進めていってほしい。地域の人材育成の観点からも重要だと考えるがどうか。

**生涯学習文化課長** 調査研究していく。

**産業振興課長** 教育委員会での連携協定など、機が熟すれば必要に応じて商工会等へ働きかけていく。

女性支援新法に基づき  
包括的支援を

**問** 新法ができて、支援が充実していくと考える。民間との連携も含めて、今後もさらに取り組んでいってほしいがどうか。

**こども課長** 若年妊産婦の支援など、本町の取り組みの長所を活かしつつ、女性相談分野も引き続き対応していく。